学校給食献立レシピ(ご家庭用) 実施日 2025年 3月 12日

献立名	材料名	分量(g)	作り方	1人当たりの栄養量	
ごはん	精白米	72	【さばの塩こうじ焼き】	エネルギー 642 kcal	
牛乳	牛乳	206	1. さばにAで下味をつけ、しばらくお	たんぱく質 29.0 g	
さばの塩こう	さば切身	50	<∘	脂質 25.3 g	
じ焼き	塩こうじ	3	2. オーブンの鉄板に油をひいて1の	食塩相当量 2.1 g	
	A A A A A A A A A A	2	さばを焼く。(フライパンの場合は、	カルシウム 280 mg	
	米油	1	こがさないように両面を焼く。)	マグネシウム 88 mg	
小松菜とそ	小松菜	10	【小松菜とそぼろの甘辛炒め】	鉄 2.3 mg	
ぼろの甘辛	にんじん	10	1. 小松菜は2cm幅に切り、かためにゆ	ヒ゛タミン A 286 μgRAE	
炒め	とうもろこし(ホール)	10	でる。にんじんは千切りにする。	ヒ [*] タミン B1 0.39 mg	
	鶏ももミンチ	20	2. 鶏肉を炒め、にんじん、とうもろこし	ヒ゛タミン B 2 0.66 mg	
	三温糖	1.5	を加え、B で味付けする。	ヒ゛タミン C 23 mg	
	濃口しょうゆ B	2.2	3. 水を切った小松菜を加えて炒め、	食物繊維 5.0 g	
	清酒	0.5	最後に水溶きでん粉を入れて火を	亜 鉛 3.3 mg	
	でん粉	0.3	通す。	献立のポイント	
豚汁	豚もも肉	10	【豚汁】	給食では、1月と3月に「防	
	じゃがいも	25	1. じゃがいもはいちょう切りにして水	災おにぎり献立」を実施して	
	だいこん	20	にさらす。だいこん、にんじんはい	います。この日の給食のねら	
	にんじん	5	ちょう切りにする。干ししいたけは、	いは「災害時の食事について	
	干ししいたけ	0.2	水で戻してせん切りにする。	考えよう」です。 大きな災害が起こると、ガス	
	乾燥わかめ	0.3	2. 鍋に水を入れ、頭とはらわたを取り	や電気が使えなくなったり、流	
	煮干しし	3	除いた煮干しを入れておく。鍋を強 火で加熱し、沸騰したら中火で 4~	通が滞り、いつものような食事	
	水	100	5分加熱し、煮干しを取り出す。(取	ができなくなったりします。災	
	みそ	8	り出さずに食べても良い)。	害に備えて長く保存できる食	
手巻きのり	手巻きのり	2	3.2のだし汁に、豚肉、だいこん、に	品を普段から準備しておくこと	
			んじん干ししいたけ、じゃがいもを	が大切です。	
			入れて煮る。	給食では、乾物のわかめや	
			4. 具材がやわらかくなったら、みそを	干ししいたけ、のりを使いました。ご宮庭では、常児で伊管	
			溶かし入れ、水で戻した乾燥わか	た。ご家庭では、常温で保管 できる野菜も利用すると良い	
			めを加えて加熱する。	でしょう。長期間保存できる食	
				品を普段の食事に利用して備	
				蓄・消費を繰り返すと無駄なく	
				使うことができます。	
			[>		
			- THE MAN TO A STATE OF THE STA		
				The second secon	